

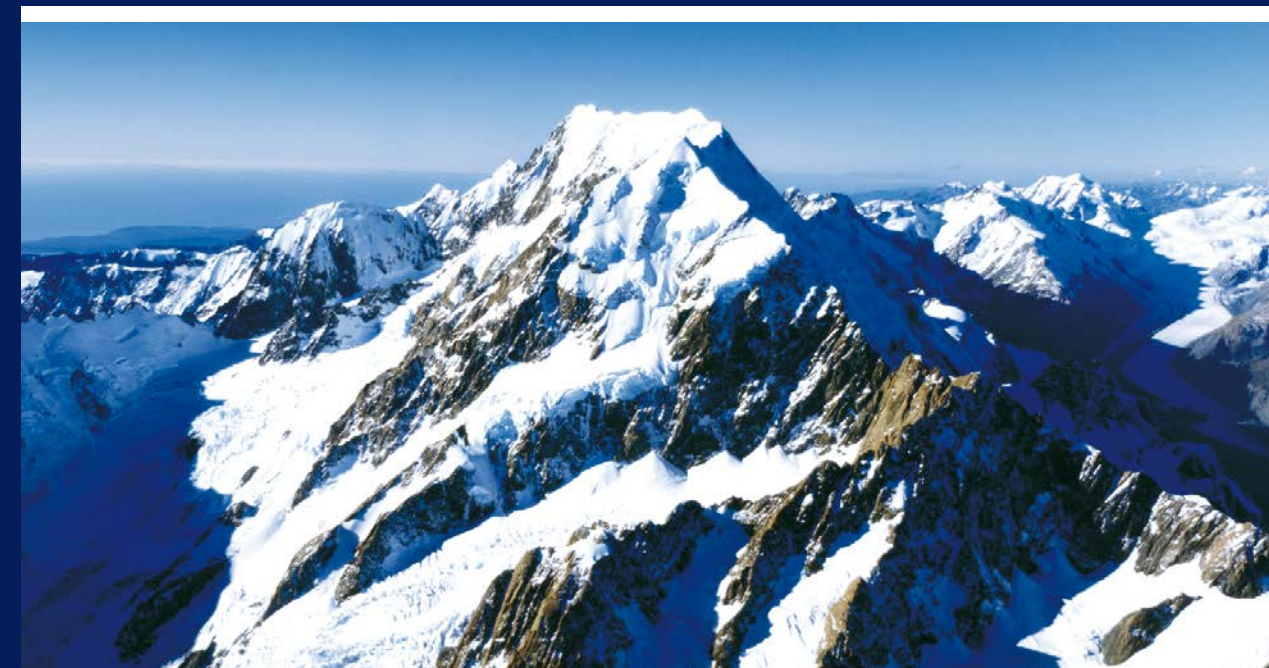
ようこそ

ようこそ



ご予約、お問合せ:

フランツジョセフ: 0800 723 274
テカポ湖、グレンタナー: 0800 806 880
電子メール: sales@airsafaris.co.nz
ホームページ: www.airsafaris.co.nz



フランツジョセフ事務所
P.O. Box 42, Franz Josef, New Zealand
電話: +64 3 7520 716
Fax: +64 3 7520 701
電子メール: franz@airsafaris.co.nz

Air Safaris and Services (NZ) Ltd,
PO Box 71, Lake Tekapo, New Zealand
電話: +64 3 680 6880
Fax: +64 3 680 6740
電子メール: sales@airsafaris.co.nz



フランツジョセフ・テカポ湖・グレンタナー
遊覧飛行ガイド



1. ワイホ河
フランツジョセフ氷河の融氷水とカレリー渓谷の流水が流れ込むこの急流は、シルトを豊富に含んでいます。近年は土砂の堆積で川底が年間300mmずつ上昇し、周囲の土地より2mほど高くなっている場所もあります。

2. オカリト森林と潟湖
太古の昔から鬱蒼と生い茂るオカリト雨林には、貴重なロウイ(オカリト・ブラウンキウイ)が少数ながら生息しています。しかし、ネズミやオコジョなどの移入動物に捕食され、その個体数は危機的な状態にあります。北には、バードウォッチング天国として知られるオカリト潟湖が見えます。ニュージーランド本土で見られる野鳥のほぼすべてに匹敵する数千の在来種がこの潟湖を訪れ、中には営巣活動をするものもいます。その代表と言えるコトゥク(白サギ)は、マオリ人にとって聖なる鳥です。金鉱で栄えたオカリトには、1864年から1865年までの1年間だけでも一攫千金を夢見た1万6000人以上の鉱夫たちが集まりました。

3. ウェストコースト雨林
サザンアルプスは、西側のタスマン海から流れ込む湿気を含んだ気流に対し、要塞壁のように立ちはだかります。氷河の連なる氷の世界から数キロ離れた場所には、年間降雨量5mのウェストランド温帯降雨林があります。ウェストランド国立公園にある140の氷河の中でも、低地の森林地帯を貫いているのはフランツジョセフ氷河とフォックス氷河だけです。

4. マセソン湖、クック河平原
アオラキ/クック山やタスマン山の姿を湖面に映し出すことで知られ、数々のハイキングコースもある人気の観光スポットです。1万4000年前のフォックス氷河の後退によってできた湖盆に融氷水が貯まって形成されました。

5. フォックス氷河、フリッツ山脈、フランツジョセフ氷河
ほぼ40平方kmに広がるフォックス氷雪原では、氷瀑付近の氷雪面に無数のクレバスが見えます。重力による氷の下降で形成されたこれらのクレバスは、深度数100mにもおよびます。

6. フォックス氷河
マオリ人たちは伝説に基づいて山岳地帯を理解し、独特の地形にまつわる知識や知恵を後世に伝えていきます。フォックス氷河は、周辺地域の探検中に命を落としたマオリ人の祖先トゥ・アウエに因み、「テ・モエエカ・オ・トゥアウエ」と呼ばれます。氷床はトゥ・アウエの墓場であり、恋人ヒネ・フカテレの氷の涙がフォックス氷河とフランツジョセフ氷河へ永遠に流れ込んでいると言われています。

7. タスマン山(3497m)
典型的な雪山登山で知られるタスマン山は、ニュージーランド第2の高峰です。1895年、マチアス・ザーブリッゲンが初登頂に成功しました。その西側斜面を起点としてバルフォー氷瀑や氷河が下降しています。

8. ラベルーズ山(3078m)
南側斜面の巨大な岩肌に圧倒される美しい山です。ヘリコプター導入以前に、有数規模の地上救助活動が繰り返り広げられたことでも知られます。1948年に山頂付近で負傷した登山者の救出には6日間もかかりました。

9. セフトン山、フッカー渓谷
フッカー氷河は、クック山の南西斜面から11kmに亘って下降しています。周囲には数々のトレッキングコースがあり、マウントクックビレッジにも近いことから、壮大な景観を楽しめるハイキングエリアとして人気があります。

10. アオラキ/クック山(3754m)
アオラキとは「雲を突き抜ける山」という意味です。ニュージーランド最高峰として威風堂々とそびえ立ち、氷原や雪原が山麓へ向けて連なっています。1894年12月25日、地元に住むトム・ファイフとジョージ・グレアム、ならびに弱冠19歳のジャック・クラークが初登頂に成功しました。1991年には、標高が20mも低くなる大規模な岩石なだれが発生しました。その際、およそ1400万立方mの岩石や岩屑が、時速400~600kmで7.3kmもの距離を移動したと推測されています。



11. タスマン氷河湖
1991年に形成されて以来、拡大を続けています。上空からはっきりと見える氷塊は、タスマン氷河上流の氷雪原から500年かけて現在の位置まで移動したもので、湖の地下には厚さ200mの氷が存在します。

12. マッケンジー盆地
氷河期に帯を覆っていた氷床は、1万4000年ほど前から後退を始めました。現在は、ご覧いただけるように氷積土を黄金色の草むらや草原が覆っています。氷によって削られた劇的な地形、常に変わり続ける自然の色彩、澄み切った空気、そのどれもがマッケンジー盆地を特別な場所にしています。

13. タスマン氷河
ニュージーランド最大のタスマン氷河は、全長20km、深度800mあり、そのほとんどがモレーンと呼ばれる氷堆石(氷河によって削り取られたあるいは落下した岩石や岩屑)に覆われています。氷河の先には氷に囲まれた深さ150mの氷河湖があり、巨大な網状のタスマン河を経てプカキ湖へ流れ込みます。

14. マーチソン氷河
全長16kmのマーチソン氷河は、タスマン氷河に次ぐ第2の氷河です。この二つの氷河は、標高3170mのマルテプルン山を最高峰とするマルテプルン山脈を隔て並行しています。

15. ゴッドリー氷河
人里離れた広大なゴッドリー河の源流には、クラッセン氷河とゴッドリー氷河が見えます。冬の間凍結する麓の末端湖には、夏になると氷河から融け落ちた氷塊が浮かび、融氷水がゴッドリー河へ流れ込みます。

16. タスマン氷河の氷帽
全長29kmに及ぶニュージーランド最大のタスマン氷河は、ホクステッタードームを起点としてクック山を通り過ぎ、タスマン渓谷まで続きます。年間50mの降雪量によって、氷河の底部は深い所で深度800mまで雪に覆われ、上流にある広大な雪原や山小屋はスキーや登山の人気スポットです。

17. フランツジョセフ氷雪原
晴れた日にサザンアルプス(大分水嶺)を超えると、眼下の海岸線300kmに沿って広大なウェストランド国立公園が見えてきます。氷帽には、高地クロスカントリースキーで知られる美しいゲーカー雪原が見えます。その下には深度1000mの氷雪原があります。一帯では年間降水量15mが記録されており、そのほとんどは冬期の降雪によるものです。

18. フランツジョセフ氷河
この壮大な氷河は、1日4mという速度で西のタスマン海へ向かって下降しています。氷雪原を離れた氷塊が末端へ辿り着くまでには5年の歳月がかかります。氷雪原で圧縮された何層もの雪が硬い氷となり、重力の影響で渓谷の間を「氷の河」のように下降していきます。氷河が凹凸のある谷底を移動することによって、クレバスや尖峰(セラック)が形成されます。

19. フランツジョセフビレッジ
人口330人のフランツジョセフビレッジは原生雨林を切り拓いて作られた村で、フランツジョセフ氷河の末端からわずか5kmの距離にあります。村名は、ジュリウス・ヴオン・ハーストがオーストリア皇帝へ敬意を表して名付けたフランツジョセフ氷河に因んでいます。開村の歴史は19世紀後半のゴールドラッシュに遡り、今日では観光でにぎわいを見せています。

20. マボウリカ湖
機体の降下が終盤に差し掛かり、北にマボウリカ湖が見えてきます。前回の氷河期に形成されたウェストコースト最大の湖です。氷河の融氷水は流れ込み、林床のタンニン成分を含んだ雨水が周囲の森林から流れ込むことによって、湖水が暗色になっています。穏やかな湖面に、湖を取り囲む森林が美しく映し出されます。

グランドトラヴァース